

DISCLOSURE

2020

令和2年9月期

J A 愛媛県信連 半期ディスクロージャー誌



JA 愛媛県信連

CONTENTS

● 経営方針	1
● 資金調達および資金供給の状況	1
● JAバンク自己改革への取り組み	2
● 地域貢献情報	6
● 当会の組織	9
● 当会の財務概況	12
● ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）	15
● ホームページなどのご案内	16

愛媛県信連のロゴマークについて



【ロゴマークのコンセプト】

- 愛媛の頭文字「e」と「JABANK」をロゴマークにデザインすることで、愛媛県信連の組織を明確に表現。
- シャープで誠実なイメージの中にもラウンドシェイプ（丸い形）の温かみを融合することで、親しみやすさを表現。
- ロゴカラーは、愛媛・太陽・柑橘をイメージしたオレンジ、JAをイメージしたグリーン、自然豊かな大地・安心をイメージしたブラウンの3色で構成。

当資料の金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

なお、単位未満において残高があるものは「0」、残高がないものは「—」で表示しております。

経営方針

当会は、愛媛県を事業区域とし、JAバンク会員である県内11JAと当会が、「JAバンクえひめ」を構成し、お互い助け合い発展していくことを共通の理念として運営する相互扶助の農業専門金融機関であり、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

農家組合員および地域の皆さまが県内のJAにお預けいただいた大切な財産である貯金を源泉として、愛媛農業の発展のために農業融資に積極的に取り組むとともに、金融仲介機能を発揮すべく地元企業などへの融資にも積極的に取り組んでおります。

また、資金供給や経営支援などの金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域貢献活動にも取り組み、お客さまから親しまれる金融機関を目指しております。

■経営理念

JAとともに、農業・地域金融機関として、
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。



■中期経営目標（令和元年度～令和3年度）

JAとともに総力を結集し、食と農業を通じて、地域の皆様に
一層必要とされる金融機関、JAバンクえひめを目指します。



資金調達および資金供給の状況

◆預かり先別貯金残高

(単位：百万円)

預かり先	令和2年9月末	令和2年3月末
総合農協	1,618,217	1,606,308
その他農協、連合会 准・孫会員等	7,936	8,658
地方公共団体	20,821	26,563
その他	10,827	9,862
合計	1,657,802	1,651,392

(注1) 令和2年9月30日現在

(注2) 謙渡性貯金を含んでおります。

◆貸出先別貸出金残高

(単位：百万円)

貸出先	令和2年9月末	令和2年3月末
総合農協	2,023	2,671
その他農協、連合会 准・孫会員等	699	634
地方公共団体	20,018	21,164
その他	69,880	68,276
合計	92,621	92,746

(注) 令和2年9月30日現在

J Aバンク自己改革への取り組み

【J Aバンク自己改革】

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② J Aが営農経済事業に全力投球できる環境整備
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献

◎J Aバンクえひめ農業応援メニューの実践

中期戦略1年目である令和元年度より、「農業・地域の成長支援」を戦略の柱として位置づけ「J Aバンクえひめ農業応援メニュー」を策定し、①「農業の成長支援」、②「J A営農・経済事業の成長・効率化戦略の展開」、③「地域活性化と情報発信」を重点施策として実践に取り組んでまいりました。令和2年度につきまして、応援メニューの内容を一部見直したうえで引き続き、農業者・地域を応援していきます。

◎J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

当会を含めた連合会・中央会で、より一層の愛媛農業に対する県域応援態勢を強化するために「J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月より設置しました。

今後も引き続き積極的に農業の現場に出向いて、県内J Aにおける営農振興の取り組みを支援してまいります。

令和2年度はコロナ禍にあって、みかん労働力の確保および就農（移住含む）にかかる相談会開催等の支援に向けて、関係機関と連携のうえ積極的に取り組んでおります。

◎地域密着型金融への取り組み

新たな食料・農業・農村基本計画の策定を受け、J Aグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいくなか、J Aバンクえひめとしても、県内11J A・愛媛県信連・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての機能発揮を目指し、担い手金融の強化に積極的に取り組んでおります。

それぞれの役割分担としては、J Aは、認定農業者（農家）や集落営農組織・J A出資法人などの担い手を中心に金融対応を行っております。また、愛媛県信連・農林中金は、J Aの取り組みを支援するとともに、「J Aの対応が困難な農業法人などの担い手」に対し、直接融資、またはJ Aとの協調融資などにより幅広く柔軟な金融対応に努めております。

●地域農業の発展への取り組み

○JA農業おまかせ資金の活用

「組合員に分かりやすく、活用しやすい」をコンセプトに、平成28年6月から県内11JAおよび愛媛県信連で『JA農業おまかせ資金』の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう積極的に取り組んでおります。



○農業の夢・ヒアリング訪問の実施

令和2年9月～10月にかけて、担い手を中心とする『農業メイン強化先』を訪問し、農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」について対話をしながら聞き取りをする「農業の夢・ヒアリング訪問」を実施しております。

今後は、対話から得た情報を基に金融面・非金融面におけるサポートを行っていきます。

○農業メインバンクCS調査の実施

多様化する農業者のニーズに応え、CS（顧客満足度）向上に資するために、令和2年9月～10月にかけて県内11JAが一齊に管内組合員等を対象にCS調査を実施しております。

この調査で得られた結果を今後の取り組みに反映させていきます。

○松山大学芳賀ゼミナールと産学連携

平成31年4月22日に、愛媛県信連と松山大学経営学部経営学科芳賀ゼミナールは、農業者・農業法人等が抱える様々な課題を相互に連携協力して解決するために「協働事業書」を締結し、毎年テーマを選定のうえ協働事業に取り組んでおります。

令和2年度は、コロナ禍でオンライン授業となりましたが、ネットによる販路拡大や情報発信に乗り出す農業法人の取り組みを研究課題に取り上げ、大学生の柔軟な発想・アイデアを生かした様々な販路拡大策や事業展開等について課題解決に向けて取り組みました。



○テレビ「元気！えひめ農業」放送による情報発信

平成28年度から愛媛県民から幅広く評価支持を得るためにテレビ番組を制作し、「農業応援にかかる積極的な情報発信」に取り組んでおります。

令和元年度からは、次世代のえひめ農業を担う生産者・団体等にスポットをあて、えひめ農業の未来を応援する番組を制作しております。

令和2年度も南海放送で年4回の自主制作による番組を放送します。

番組名『JAバンクえひめpresents「元気！えひめ農業～えひめ農業の未来を応援～』』



●担い手農家の経営のライフサイクルに応じた支援

○JAバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金の取扱

新型コロナウイルスにより影響を受けている農業者に対して、必要な資金を円滑に融通することにより農業経営の安定化を支援することを目的に、JAバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金の取り扱いを開始し、経営相談に適切に対応しております。

○JAバンクえひめ園地復旧支援資金の取扱

西日本豪雨の被災園地の再建に取り組む農業者の資金ニーズに円滑に対応することにより、将来の不安解消を後押しするため、農業経営の安定化を支援することを目的に、JAバンクえひめ園地復旧支援資金を取り扱っています。今後継続して復興支援に取り組んでいきます。

○各種利子助成支援

担い手農家の農業経営支援を目的として、JAバンク利子補給、JAバンクえひめ利子補給、JAバンクえひめ保証料助成などを実施しております。

○相談対応支援

経営相談機能の強化の一環として平成28年5月より「アグリウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談が可能となりました。

アグリウェブとは、農業経営に必要な「基礎知識」、日常の農業経営で寄せられる質問と回答をまとめた「農業一問一答」、事例や成功例、最新技術の紹介やノウハウ提供などの記事を掲載している「コラム・事例集」、会員専用ページにおいて農業者が気軽に経営の相談が行える「相談窓口」の機能を併せもつているホームページサービスです。

農業経営者応援サイト
AgriWeb

農業経営のお悩みに効く
ヒントを提供しています!

農業経営に強いコンサルタントによる
「最新の情報・知識」を定期配信している
会員制ウェブサービス(無料)<https://www.agriweb.jp/>

✓ 法人化する時の手続きはどうしたらいいの?
✓ 後継者を誰にすればいいか迷ってしまう。
✓ 従業員がなかなか定着しない。
✓ 樹木を育てる際にかかった費用(種苗費、肥料費、農薬費、労務費)ってどう計算するの?
✓ 最新の農業技術ってどんなものがあるの?

農業者会員登録アドレス
会員登録無料!
簡単からも登録できます

QRコード
printed by NORINCHUKIN

○各種農業資金、制度資金の提供

J Aと協調し、農業近代化資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金等の各種農業資金、制度資金を貸出しております。

【主な制度資金等】

名 称	資 金 の 概 要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農業近代化資金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度も借り入れと返済ができ、効率的に利用できます。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
農業改良資金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取組み支援のため、無利子で提供される長期資金です。
農林漁業セーフティネット資金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金です。
青年等就農資金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金です。
J A独自資金	
J A農業おまかせ資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するJ Aバンク独自の資金です。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
J A農機ハウスローン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。
J A新規就農応援資金	青年等就農資金などの制度資金の補完を行うことで、新規就農者の就農定着を支援するJ Aバンク独自の資金です。
営農口一元	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度も借り入れと返済ができ、効率的に利用できます。
信連独自資金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する信連独自の資金です。

(注) 上記商品の詳細は、お近くのJ A窓口にお問い合わせください。

◆農業関係貸出金残高（県内JA・県信連）

(単位：百万円)

資 金 名	令和2年9月末	令和2年3月末	増 減
営 農 口 一 ン	264	281	△ 17
J A 農 機 ハ ウ ス ロ ー ン	97	119	△ 21
J A 農 業 おまかせ 資 金	3,145	2,896	249
そ の 他 の プ ロ パ ー 資 金	6,981	7,493	△ 512
プロパー資金合計	10,488	10,790	△ 302
農 業 近 代 化 資 金	1,076	1,083	△ 7
新 ス ーパ ー S 資 金	260	257	2
そ の 他 の 制 度 資 金	400	413	△ 13
農業制度資金合計	1,737	1,754	△ 17
合 計	12,225	12,545	△ 319

(注) 令和2年9月30日現在

地域貢献情報

トピックス

◎「年金友の会」会報誌発刊と年金相談会の開催

県内JAで年金をお受取りいただいている「年金友の会」会員の皆さまに対し、「食と農」「健康」「ゆとり（旅）」をテーマとした会報誌「ゆとりんく」を発行、提供して、情報発信を行いました。

また、年金に関する社会的関心が強まる中で、各JAの窓口で年金をお受取りの皆さまや、これから受取られるご予定の皆さまを対象として「年金相談会」を開催しております。

※令和2年度上期においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、相談会は開催しておりません。



◎ライフサポートキャンペーン

J Aバンクえひめでは、地域の皆さまのカーライフ並びに教育資金ニーズにお応えするため、ライフサポートキャンペーンとして、「J Aマイカーローンキャンペーン」を令和2年7月1日～令和3年5月31日まで、「J A教育ローンキャンペーン」を令和2年8月3日～令和3年5月31日までの期間実施しております。



■ 文化的・社会的貢献活動

◎小学生スポーツ大会への特別協賛

小学生スポーツ振興応援の一環として、今年度も「第44回南海放送・J Aバンクえひめカップ愛媛県U-12サッカー大会」（令和2年9月開催）に特別協賛しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で当初開催も危ぶまれましたが、参加者、観戦者、大会関係者への1週間前からの体温チェックや健康状態チェック、更に当日のマスク着用、手指消毒の徹底など感染防止対策をとったうえで、無事開催することができました。



◎子どもの愛顔応援ファンドへの支援

愛媛県が子どもや子育て世代の支援のため創設した「子どもの愛顔応援ファンド」の趣旨に賛同し、子ども子育て応援基金への寄付、および子ども食堂へ愛媛県産米の食材支援を行いました。



◎愛媛県内の国公立小学校への教材本贈呈事業の実施

令和2年4月1日に愛媛県内の小学5年生を対象に、子どもたちが農業や食、自然環境への理解を深めるきっかけとなることを願い、補助教材「農業とわたしたちのくらし」を約1万4千部贈呈しました。



◎JAバンクえひめ「ピンクリボン運動」の実施

「ピンクリボン運動」に賛同して、JAバンクえひめではピンクリボン募金活動を県内JAおよび当会にて実施しております。

なお、集められた募金は、ピンクリボンえひめ協議会へ寄付のうえ、各種活動に役立てられております。



◎振り込め詐欺ストップ運動の実施

高齢者を狙った「振り込め詐欺」などの特殊詐欺被害が社会問題となっていることから、JAバンクえひめでは、県内11JAおよび当会の金融窓口職員が貯金キャンペーン期間に、振り込め詐欺の注意喚起メッセージを掲げた黄色いタスキをつけて、振り込め詐欺ストップ運動を実施しました。



◎公共募金活動への協力

小さな親切運動、交通遺児育英募金への寄付協力などを通じて、各種ボランティア活動や地域環境保護運動活動などに取り組んでおります。

◎地方公共団体等への協力

愛媛県の指定代理金融機関として、県公金事務および各種基金の運用にかかる対応を行うほか、愛媛県の予算執行にかかる財源となる債券の引受および融資を行っております。

併せて、愛媛県の外郭団体等に対して、事業運営にかかる資金拠出や融資対応および余裕金を預かっております。

また、愛媛県が企画・開催する地域活性化のためのイベントなどに対し積極的に協賛し、イベント開催にかかる費用の一部負担や人的派遣などを行っております。

当会の組織

■会員数

令和2年9月30日現在

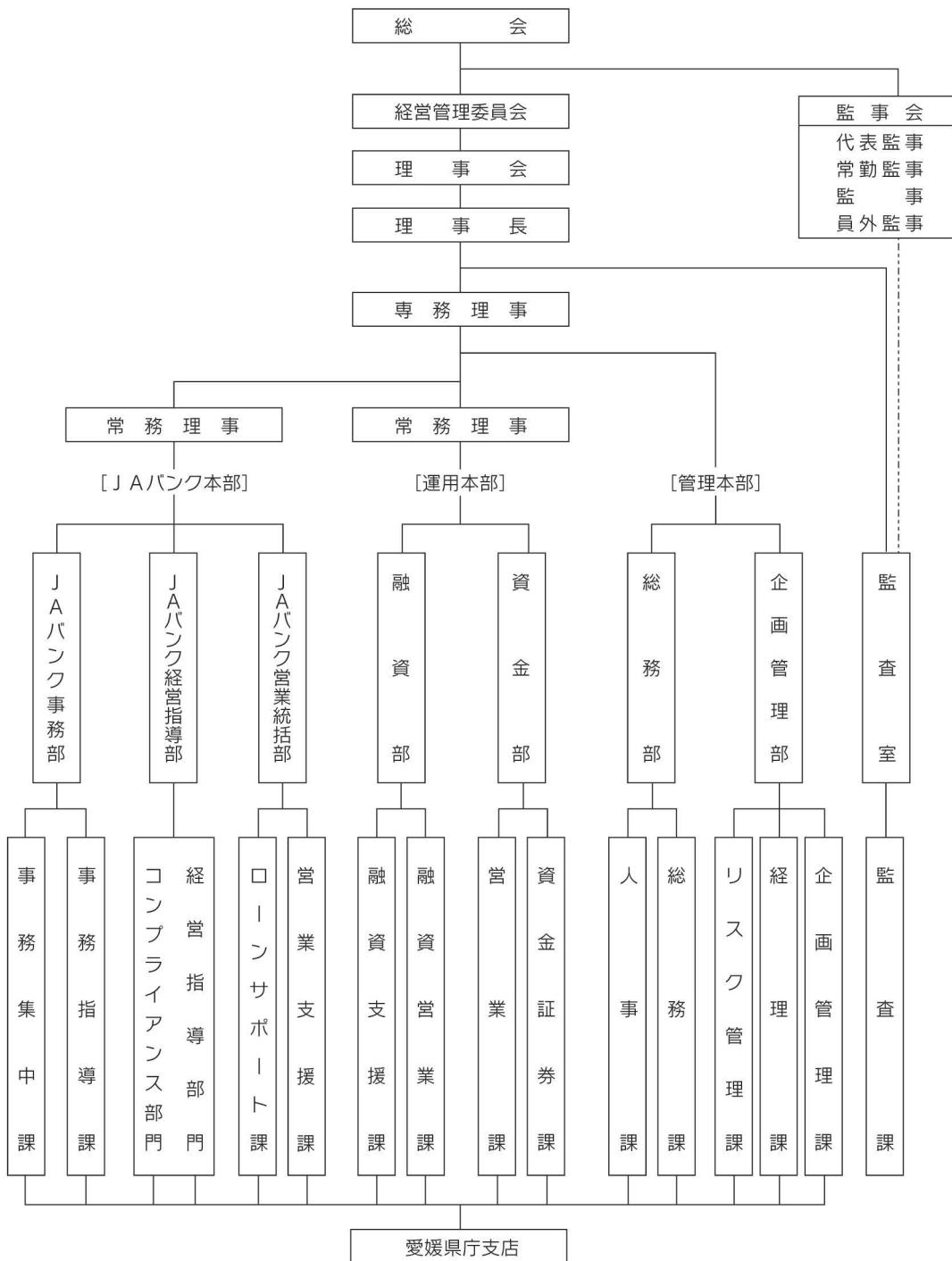
資 格 別	令和2年9月末	令和2年3月末	令和元年9月末
正 会 員	21	21	21
准 会 員	13	13	13
合 計	34	34	34

■店舗一覧

令和2年9月30日現在

店 舗 名	所 在 地	代表電話番号
本 所	松山市南堀端町2番地3	(089) 948-5211
愛媛県庁支店	松山市一番町4丁目4番地2	(089) 921-8068

機 構 図



(3本部、1室、7部、16課、1支店)

■ JAバンクえひめの店舗網



JA 愛媛県信連本所

〒790-8555
愛媛県松山市南堀端町2番地3
TEL 089 (948) 5211 (代表)
FAX 089 (943) 5807

JA名	金融店舗数	ATM設置台数
うま	14	15
えひめ未来	15	27
周桑	16	15
越智今治	30	28
今治立花	2	4
松山市	43	43
えひめ中央	32	47
愛媛たいき	22	18
西宇和	10	20
東宇和	5	15
えひめ南	8	49
愛媛県信連	2	9
計	199	290

(注1) 令和2年11月1日現在

(注2) ATM設置台数は、他行などとの共同設置分を含みます。

最寄の店舗情報は、JAバンクえひめホームページ
「JAバンクなび」から検索できます。

(JAバンクえひめホームページ) <http://www.jabank-ehime.or.jp/>



当会の財務概況（令和2年9月30日現在）

◆貸借対照表

(単位：百万円)			
科 目	令和2年9月末	科 目	令和2年9月末
(資産の部)		(負債の部)	
現金	1,930	貯金	1,638,481
預け金	1,040,613	譲渡性貯金	19,321
金銭の信託	22,480	借用金	25,300
有価証券	573,771	代理業務勘定	0
貸出金	92,621	その他負債	7,690
その他資産	5,306	諸引当金	3,327
有形固定資産	1,565	繰延税金負債	4,397
無形固定資産	40	債務保証	227
外部出資	76,113	負債の部 合計	1,698,745
債務保証見返	227	(純資産の部)	
貸倒引当金	△ 80	出資金	43,010
		再評価積立金	3
		利益剰余金	60,104
		会員資本 合計	103,117
		その他有価証券評価差額金	12,215
		繰延ヘッジ損益	512
		評価・換算差額等 合計	12,727
		純資産の部 合計	115,845
資産の部 合計	1,814,590	負債及び純資産の部 合計	1,814,590

◆損益計算書

科 目	令和2年4月1日～令和2年9月30日	(単位：百万円)
経常収益		8,504
資金運用収益 (うち貸出金利息) (うち預け金利息) (うち有価証券利息配当金)	6,012 (454) (2,814) (2,488)	
役務取引等収益	549	
その他事業収益	1,570	
その他経常収益	372	
経常費用		6,273
資金調達費用 (うち貯金利息)	4,584 (4,583)	
役務取引等費用	542	
その他事業費用	100	
経費	998	
その他経常費用	47	
経常利益		2,230
特別利益		0
特別損失		2
税引前当期利益		2,228
法人税、住民税及び事業税		215
法人税等調整額		3
法人税等合計		218
当期剰余金		2,009

(注) 1. 「うち預け金利息」には、受取奨励金が含まれております。

2. 「うち貯金利息」には、譲渡性貯金利息および支払奨励金が含まれております。

◆主要勘定の状況

(単位：百万円)

項目	令和2年9月末	令和2年3月末	令和元年9月末
貯金	1,657,802	1,651,392	1,648,238
貸出金	92,621	92,746	86,775
預け金	1,040,613	1,058,398	1,086,056
有価証券	573,771	543,807	537,719

(注) 貯金には譲渡性貯金を含んでおります。

◆損益の状況

(単位：百万円)

項目	令和2年9月末	令和2年3月末	令和元年9月末
経常収益	8,504	17,893	9,932
経常費用	6,273	13,702	6,774
経常利益	2,230	4,191	3,158
当期剰余金	2,009	3,692	2,706

◆単体自己資本比率

(単位：百万円)

項目	令和2年9月末	令和2年3月末	令和元年9月末
自己資本	105,582	103,556	105,452
リスク・アセット等	636,311	616,023	586,059
自己資本比率	16.59%	16.81%	17.99%

(注) 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しております。なお、当会は国内基準を採用しております。

◆リスク管理債権

(単位：百万円)

区分	令和2年9月末	令和2年3月末	令和元年9月末
破綻先債権額	—	—	—
延滞債権額	47	48	58
3カ月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
合計	47	48	58

(注) 令和2年9月末の計数は、次の方法により算出しております。

- 各債権区分額は、令和2年3月末時点の債権額を基準として、令和2年9月末時点の残高に修正しております。
- 令和2年3月末から令和2年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しております。

◆金融再生法開示債権

(単位：百万円)

項目	令和2年9月末	令和2年3月末	令和元年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—	3
危険債権	49	48	58
要管理債権	—	—	—
小計	49	48	62
正常債権	92,836	92,963	86,960
合計	92,886	93,011	87,023

(注) 令和2年9月末の計数は、次の方法により算出しております。

- 各債権区分額は、令和2年3月末時点の債権額を基準として、令和2年9月末時点の残高に修正しております。
- 令和2年3月末から令和2年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しております。

◆有価証券の時価状況

【有価証券】

(単位：百万円)

保有区分	令和2年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	556,379	573,771	17,391
合 計	556,379	573,771	17,391
保有区分	令和2年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	537,665	543,807	6,141
合 計	537,665	543,807	6,141
保有区分	令和元年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	525,715	537,719	12,003
合 計	525,715	537,719	12,003

- (注) 1. 有価証券の時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しております。
 2. 取得価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

【金銭の信託】

(単位：百万円)

保有区分	令和2年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	22,795	22,480	△ 314
合 計	22,795	22,480	△ 314
保有区分	令和2年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	16,891	14,008	△ 2,882
合 計	16,891	14,008	△ 2,882
保有区分	令和元年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	6,185	6,136	△ 48
合 計	6,185	6,136	△ 48

- (注) 1. 金銭の信託の時価は、9月末日における市場価格等に基づいて算出しております。
 2. 取得価額は、償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）

当会では、お客様により一層ご満足いただけるサービスを提供できるよう、当会業務に関するご相談および苦情等を受け付けております。

1. 苦情処理措置の概要

当会では、苦情処理措置として、業務運営体制・内部規則などを整備のうえ、その内容をホームページ・チラシなどで公表するとともに、迅速かつ適切な対応に努め、苦情等の解決を図ります。

【当会の相談・苦情受付窓口】

当会の各業務窓口へお申し出ください。

次の窓口でも受け付けております。

担当部署：企画管理部リスク管理課

電話番号：089-948-5273

電子メール：shinren-risk@jabank-ehime.or.jp

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

また、「一般社団法人ＪＡバンク相談所」においても、当会業務に関するご相談・苦情等を受け付けております。

【一般社団法人ＪＡバンク相談所】

電話番号：03-6837-1359

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

2. 紛争解決措置の概要

当会では、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しています。

【愛媛弁護士会紛争解決センター】

電話番号：089-941-6279

受付時間：午前10時～午前12時

午後1時～午後4時

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

上記弁護士会のご利用に際しては、当会の相談・苦情受付窓口またはＪＡバンク相談所にお申し出ください。なお、愛媛弁護士会には、直接お申し立ていただくことも可能です。

(注)「金融ADR制度」とは、金融商品やサービスに関するお客様の苦情やお客様との紛争について、訴訟によらず、迅速・公平・適切に解決を目指すものです。

ホームページなどのご案内

J Aバンクえひめからのお知らせや各種キャンペーン情報などはパソコンや携帯電話およびスマートフォンでご覧いただくことができます。皆さまのアクセスをお待ちしております。

J Aバンクえひめホームページ

各種キャンペーン情報はもちろん、ローン商品・農業資金についても掲載しております。

定期的に更新し、常にお客さま目線に立ったホームページづくりを心掛けております。

<http://www.jabank-ehime.or.jp/>

携帯電話・スマートフォンはこちらのQRコードからもご覧になれます。



JAバンクえひめのホームページでは、最新のキャンペーン情報をはじめ、各種ローン商品や農業資金に関する情報が随時更新されています。また、JAバンクからのお知らせ欄には、地域社会への貢献やイベント情報なども掲載されています。



JA愛媛県信連のホームページでは、JA愛媛県信連の概要や利用者登録方法、災害支援金情報、JAバンクえひめの紹介などが掲載されています。また、JA愛媛県信連からのお知らせ欄には、最新のニュースやイベント情報が掲載されています。

J A愛媛県信連ホームページ

当会の概要、経営・財務の情報をご覧いただくことができます。

<http://www.jabank-ehime.or.jp/kenshinren/>

携帯電話・スマートフォンはこちらのQRコードからもご覧になれます。



J Aバンクえひめ		
J Aうま	J Aえひめ未来	J A周桑
J Aおちいまばり	J A今治立花	J A松山市
J Aえひめ中央	J A愛媛たいき	J Aにしうわ
J Aひがしうわ	J Aえひめ南	J A愛媛県信連

「JAバンクえひめ」は愛媛県内11JAと県信連の総称です。





プロフィール

(令和2年9月30日現在)

名 称／愛媛県信用農業協同組合連合会

所在地／愛媛県松山市南堀端町2番地3

設 立／昭和23年8月12日

出資金／430億円

貯 金／1兆6,578億円（譲渡性貯金含む）

貸出金／926億円

職員数／137名

会員数／34会員

発 行 令和2年12月

編 集 愛媛県信用農業協同組合連合会 企画管理部

〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3

TEL (089)948-5700 FAX (089)943-5807



JA 愛媛県信連